

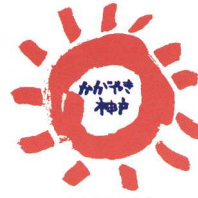
風の便り

なでしこの里 虹の里



いちにのさん 森友寮

ミニなでしこ にしセンター



★発行責任者★

社会福祉法人かがやき神戸

編集委員会

〒651-2235

神戸市西区櫛谷町長谷字渋谷83-26

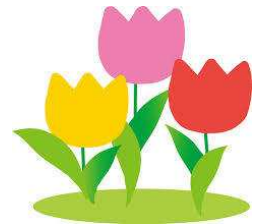
TEL 078-993-1667 FAX 078-993-1668

2017年3月発行

No. 199

春よ来い、3月は例年より高い気温になりそうで桜の開花は早いのかもかもしれませんね。

さて、2月3日の神戸新聞に『原発格納容器内 530 シーベルト』という見出しで記事が載っていました。最大値で 530 シーベルトと推定されたようですが、この数値は数十秒その場にいるだけで死に至るレベルです。ロボットによる調査も難しくなるようで廃炉スケジュールも大幅に遅れる見込みだそうです。



一方で、今後5年をめどに避難指示を解除していく『特定復興拠点』（政府が除染とインフラ整備を一体的に進める地域）の報告が復興庁よりありました。解除できるのは帰還困難区域内の5%程度にとどまるとの試算が出されました。5年をめどとされていましたが、先の見通しが立っていないのが現状ではないでしょうか。現在、帰還困難区域は福島県の7市町村にまたがっていて、立ち入りが制限され約2万4千人もの人たちが故郷に帰れていないそうです。

その方たちの故郷は現在どうなっているのか、今何を思っているのか、避難をしていない私には分からないことが多いです。そのような中、きょうされんでは結成40周年を記念して東日本大震災をテーマにした映画を作ります。脚本は「どんぐりの家」を描いた漫画家山本おさむ氏に依頼し、岩手県陸前高田市を主な舞台にした映画です。

被災した障がいのある人と家族を軸にしながら、全国各地から駆け付けた支援スタッフのとりくみや交流会にも焦点をあてるあらすじだそうです。山本さん自身が取材し、なかなか一般に知られていないことを映画にされるようでメッセージ性のある内容になるのではないかと予想しています。今月よりクランクインとのことなので、完成した後はぜひ皆さんと一緒に映画を観ていろいろなことを感じたいと思っています。

(森友寮 高島登)

きょうされん 40周年記念映画

～あらすじ～

東日本大震災から5年、再生と復興は進んでいるものの、傷跡は深く残ったままです。

「死亡率2倍」という事実を前に、あの日、あの時の障害のある人たちの状況を振り返りつつ、現在の課題にも焦点を当てます。

脚本 山本おさむ（漫画家：代表作どんぐりの家） 監督：松本動

梅原司平さんのコンサートがありました。

かがやき神戸のショートステイ建設のため、平成29年2月10日に「梅原司平コンサート」を開催しました。この日のために利用者、家族、職員、関係者が準備をしてきました。当日は梅原さんの感動的な歌や面白いトーク、会場が一体となったパフォーマンスもあり最高に楽しかったです。利用者もコンサートを盛り上げるために舞台に参加しました。

西区のメンバーや職員の感想を記載します。

なでしこの里

- ・梅原司平さんのコンサートでは、いろんな曲がありました。とても良かったです。また、聞いてみたいです。(O, R)
- ・よかったです。また見てみたいです。(O, K)
- ・梅原司平さんのコンサートの舞台に立ててうれしかったです。すごく緊張しました。かがやき神戸の歌はとっても素敵です。またできれば参加したいです。
(I, J)
- ・販売ではクッキーとケーキ、ドライフルーツがすべて完売しました。買ってくださったお客様に感謝いたします。(T, K)
- ・「梅原司平コンサート」とてもよかったです。来年も頑張りたいです。舞台上一緒に歌って楽しかったです。(O, K)
- ・僕は職員や仕事仲間誘われて人生につながる鍵になると思いコンサートを鑑賞すると決めた。コンサートホールに到着したら観客たちが満席になるほどのすごい人数になっていた。始まりはピアノとハーモニカの人とパーカッションの人がいて真ん中にギターの梅原司平さんがやってきました。梅原さんは自分のこと、他人のこと、政治、戦争と平和、恋愛など話や歌で伝えていました。僕は時間がたつとだんだん疲れたけれど、しっかりと耳に入れた。自分は感心して生きるために色々なことをやって、人のために生かそうと胸に刻んだ。
(D, K)

ミニなでしこ

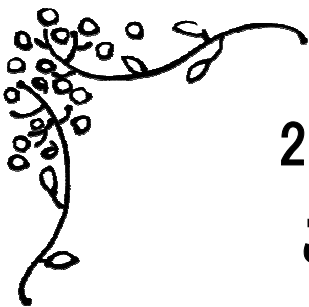
ミニなでしこ・いちにのさん・森友寮のメンバーと職員合わせて18名で梅原司平さんのコンサートに行ってきました。ほとんどの方が梅原さんのコンサート鑑賞は初めてでしたが、かがやき神戸の歌「この手で！この手に！」を皆で歌えて楽しめました。歌だけでなく、曲の間のトークでも感動的なお話をたくさん聞いて、次第に引き込まれていきました。舞台にも上がって梅原さんと歌えたのでとても良い思い出になりました。



虹の里

2月10日(金)に梅原司平さんのコンサートに行ってきました。司平さんの声は甘い声ですぐに惚れ込んでしまいました。すごく楽しい時間を過ごすことができました。もし次回のコンサートがあれば是非行きたいと思っています。楽しみにしています。司平さんいつまでも元気で頑張ってください!!!

地域活動支援センター Y.T



2016 きょうされん冬季物品販売事業 ご協力ありがとうございました

今年度もたくさんの方々にご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。かがやき神戸の西区内事業所全体で822点のお買い上げをいただき945,685円の売り上げとなりましたことをご報告いたします。収益は、利用者のボーナスおよび事業運営資金として大切に使用させていただきます。



家族会からのお知らせ

2016年度の月1回の食事会も家族会のみなさんの協力を得て、3月の例会で無事に終わることが出来そうです。

また、2月25日の新年会にも多くの方に参加して頂いてありがとうございました。これからもよろしくお願ひします。

家族会代表 千葉恒世

《 3月の交流会 》

3月24日(金) 11時30分～ 場所: コミュニティカフェ Rico
都合がつけばご参加ください。



宮軒先生との勉強会

新生病院院長 宮軒先生をお招きして、月1回勉強会を行っています。

病気や薬の副作用など日ごろの悩みや自分の症状で困っている事を先生と一緒に学んでいただきたいと思います。今回の勉強会は『悪化のサイン』というテーマで行いました。

勉強会の内容

テーマ：『悪化のサイン』

★悪化のサインってどんなもの？

鬱(うつの時)

- ・不眠 ・イライラ ・音声や音に敏感
- ・物忘れ ・身だしなみが悪くなる ・独語
- ・些細な出来事に敏感 ・被害的になる

躁(そうの時)

- ・浪費 ・過食 ・服装が派手になる
- ・不眠 ・よくしゃべる ・光が苦手
- ・人に言った事を後悔する

★悪化のサインはなぜ知っておく必要があるの？

精神疾患はその病状と付き合い、安定した状態を維持することが最も重要です。

安定した状態を維持するには早期に悪化のサインを見つけ、感じ、その対応を早くすることが大事です。

他の病気と違うところは病状やその変化が本人しかわからないこと、血糖値のように数字で出ないこと、自分でも悪化したかどうか分からないことなどがあり、本人、ご家族も分からず発見が遅れることがあります。

次回のテーマは『未定』です。

3月22日(水) 13:30～14:30

精神科に通院されている方が対象の勉強会になります。

時間のある方はぜひご参加ください。



編集後記

花粉症の辛い時期になりました。私と一緒に「外出時にはマスクが欠かせない。」こんな人も多いですよね？なんとか対策をして乗り切りましょう。(なでしこの里 山本)

